

国営伊江農業水利事業造成施設に係る 管理委託協定調印式の開催について

国営かんがい排水事業伊江地区は、本年度で 13 年目を迎え、地下ダムを始めとする基幹水利施設が完成し、平成 29 年 4 月より造成された施設の管理を伊江土地改良区に委託することとなったため、管理委託協定の調印式を開催します。

国営かんがい排水事業伊江地区は、従来から恒常的な水不足に悩まされてきた伊江村の 668ha の農地を対象に、安定的な農業用水を供給するため、平成 16 年度より地下ダムやパイプラインなどの施設の建設に着手し、本年度で 13 年目を迎えました。

この度、地下ダムを始めとする基幹水利施設が完成し、平成 29 年 4 月 1 日から、当該施設の管理を伊江土地改良区に委託することとなり、管理委託協定の調印式を行いますので、お知らせします。

記

- 1 日 時： 平成 29 年 3 月 24 日（金）10：00～
- 2 場 所： 中央管理所 会議室
国頭郡伊江村字東江上 1770 番 1（別紙を参照）
- 3 主 催： 内閣府沖縄総合事務局
- 4 内 容： 国営かんがい排水事業により造成された施設（揚水機、用水路、ファームポンド等）について、土地改良法の規定に基づき、伊江土地改良区に委託する管理委託協定の調印式を行う。
- 5 出席者： 委託側 内閣府沖縄総合事務局農林水産部長
受託側 伊江土地改良区理事長（伊江村長）
立 会 沖縄県農林水産部長
※代理人出席となる可能性あり

お問い合わせ先

内閣府沖縄総合事務局農林水産部農村振興課
担当者：石原、梅田
TEL：098-866-1652 FAX：098-860-1194

国営伊江農業水利事業管理委託協定調印式

～ 中 央 管 理 所 ～



国営かんがい排水事業 伊江地区

事業の概要

○目的

伊江村は、葉たばこ、さとうきびを基幹とし露地野菜などを取り入れた複合経営と花卉（キク）専作とする畑作地域である。

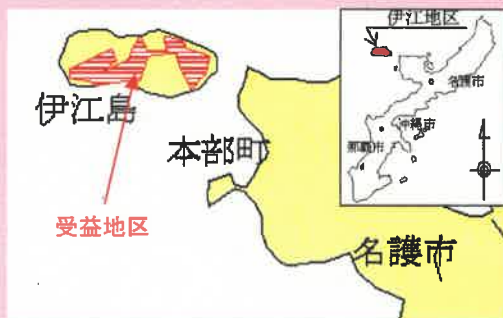
しかしながら、現在の営農は、既設のため池から水をタンク車で運搬し、作物に散水している状況にあり、かなりの時間と重労働を強いられているとともに、度重なる干ばつにより農業生産性が不安定となり、農業振興を妨げている状況である。

本事業では、地下ダムによる水源を確保するとともにかんがい施設を整備し、安定的な農業用水を確保することで、農業生産性の向上、農業経営の安定を図る。

○概要

事業名	国営かんがい排水事業
地区名	伊江地区
関係市町村	沖縄県国頭郡伊江村
事業工期	平成16年度～平成29年度
受益面積	668ha
主要工事	地下ダム 1ヶ所 (有効貯水量：754千 m^3) 揚水機場 2ヶ所 用水路 8.3km

【位置図】



地下ダムによる水源整備により、高付加価値農業を展開

【現況と課題】

かん水作業が多大な負担、高収益作物の導入に支障

伊江地区は花卉（キク）、葉たばこ、島らっきょう、牧草（肉用牛）などの生産が盛んであるが、水源が乏しく、既存ため池の給水所からタンク車等でほ場まで水を運搬し作物への散水を人力で行っており、かん水作業が多大な負担となることから、高収益作物であるキク等の栽培面積の拡大に制約がある。



ため池からの取水

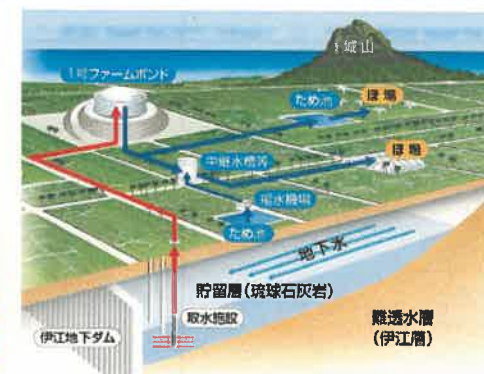


人力での散水

【国営事業による効果】

地下ダムの整備による安定水源の確保

河川がなく、水源確保には高度な技術を要する地下ダムの建設が必要。国営事業により伊江地下ダム、用水路等の基幹施設を整備。



水不足解消による新たな営農展開

伊江地区では、高収益作物である花卉（キク、観葉植物）の生産額が全体の4割以上を占めており、水不足が解消され、栽培面積の更なる拡大により農家所得の増加が見込まれる。

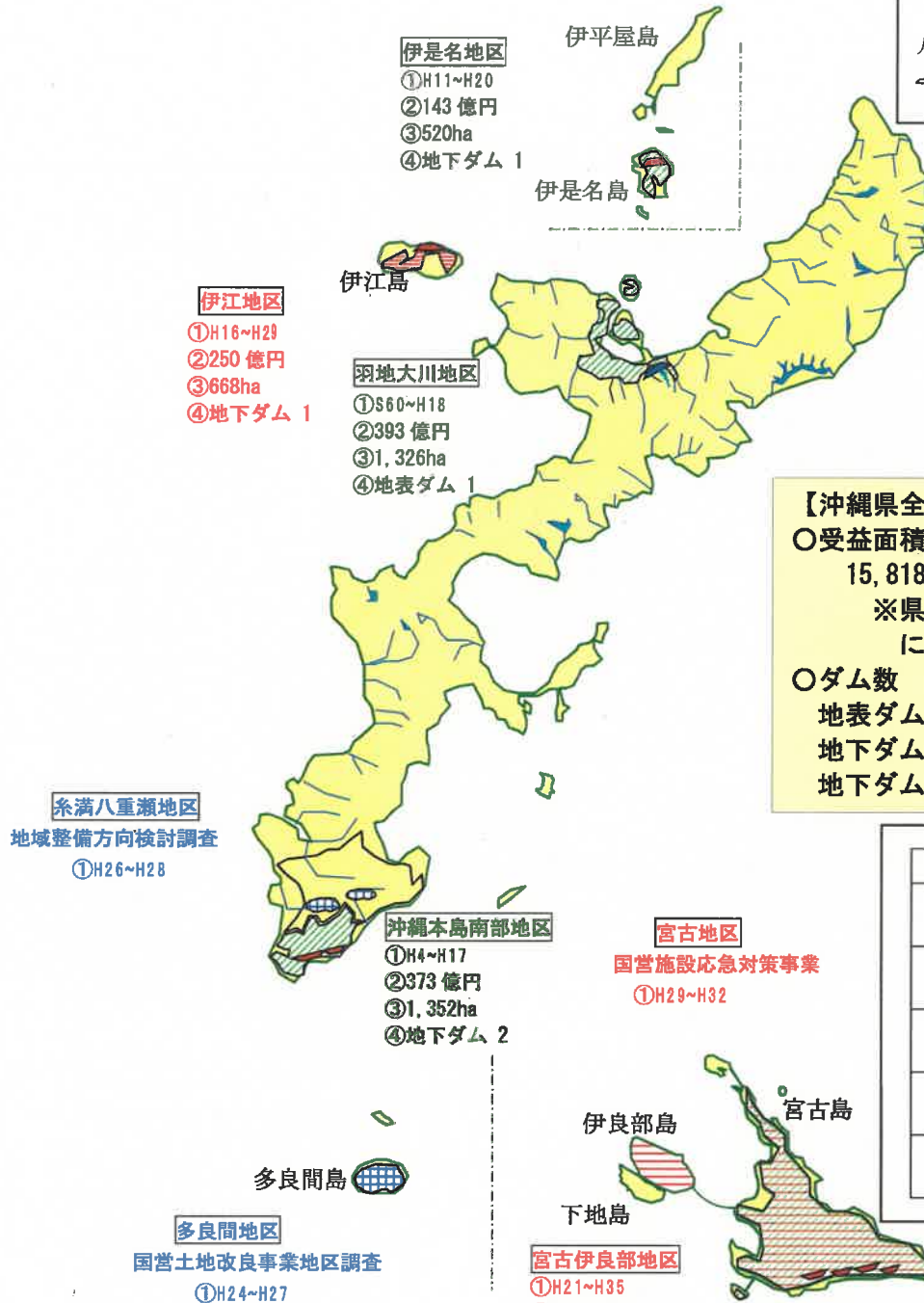
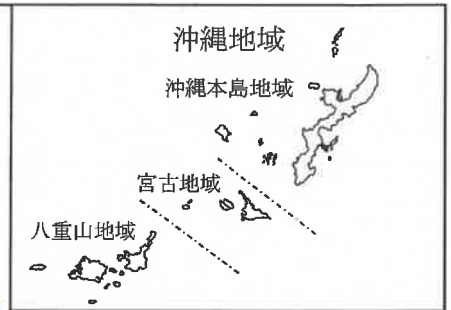


キクの散水風景



モンステラ

国営土地改良事業概要（平成 29 年度）



【沖縄県全体】
○受益面積合計（完了地区）
15,818ha
※県全体耕地面積（38,700ha）
に占める割合は 41%
○ダム数
地表ダム 5（完了）
地下ダム 5（完了）
地下ダム 3（実施中）

凡	例
調査地区	
実施地区	
完了地区	
ダム	
頭首工	

凡 例
地区名
①事業工期
②事業費
③受益面積
④新規開発水源